

資料 2

加藤構成員提出資料

2005年1月13日

食品の安全に関するリスクコミュニケーションの在り方に関する研究会
意見メモ

全国地域婦人団体連絡協議会
事務局 加藤 さゆり

- 1 「リスクコミュニケーション」の意義
 - ・ これまでの行政の情報提供との違いは何か
 - ・ 「リスク評価」、「リスク管理」と一体となって始めて生きる「リスクコミュニケーション」

- 2 「リスクコミュニケーション」の役割
 - ・ 消費者の意見・考え方を「リスク評価」、「リスク管理」に反映する
 - ・ 「リスク評価」、「リスク管理」の内容・結果を消費者に正確に伝える
(特に問題事例発生の場合は迅速性が要求される)

- 3 効果的な「リスクコミュニケーション」の在り方
 - ・ 双方向性の確保 (行政からの一方的な情報提供ではなく)
 - ・ 公平性の確保 (出席できない人をいかに参加させていくか (多様な媒体の活用))
 - ・ 理解の確保 (専門用語ではなく素人にわかる用語・説明)
 - ・ 「リスク評価」、「リスク管理」の中で「リスクコミュニケーション」を生かす (縦割りの排除、上下間の情報流通の確保、透明性の確保)

- 4 「リスクコミュニケーション」における消費者団体の役割
 - ・ 専門性、継続性
 - ・ 構成員の意見の反映と情報伝達機能
 - ・ 構成員のみでなく一般消費者の意見反映の重要性